

ライセンス予約をキャンセルして、新しいスマートアカウントにライセンスを再予約するにはどうすればよいですか。

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様やパートナーが問題を解決するために次のアクションを実行する際に役立ちます。お客様/パートナーが指示に従って問題が発生した場合は、ライセンスサポートでケースをオープンするように依頼してください (<https://www.cisco.com/go/scm>) 解決に役立ちます。ライセンスサポートチーム以外のシスコの社内リソースの場合は、これらのアクションを自分で実行しないでください。

開始する前に、次のデータがあることを確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウントと、特定のライセンス予約(SLR)に対して有効になっているスマートアカウント。
- スマートアカウントユーザ、スマートアカウント管理者、バーチャルアカウントユーザ、またはバーチャルアカウント管理者のアクセス。
- 予約するライセンスは、ターゲットSAで使用可能である必要があります
- デバイスは、SLUPモードではなく、SLモードで導入する必要があります。
- 予約要求コードは常にデバイスから生成されます (製品ガイドを参照)
- リザーベーションリターンコード (製品ガイドを参照)

手順

デバイスの特定のライセンス予約を登録解除するには、CLIでライセンス予約を返却し、CSSMからインスタンスを削除する必要があります。

ステップ1：登録解除するデバイスにログインします。

ステップ2：ライセンス予約認証コードを削除するには、smart reservation returnのライセンス command

ステップ3：にログインします [Cisco Smart Software Manager](#)を参照。シスコが提供するポータルにログインします。ユーザ名とパスワードを参照。

ステップ4: Inventoryタブを参照。「仮想アカウント」ドロップダウンリストから、アカウントを選択します。

ステップ5:[Product Instances (製品インスタンス)]タブで、登録解除するデバイスに対して、

処理.

ステップ6 : クリック 削除.

ステップ7 : プロンプトが表示されたら、 return code.

ステップ8 : ライセンスを新しいスマートアカウントに再予約する。

ステップ9 : にログインします [CSSM](#) ターゲットスマートアカウントの使用。

ステップ10: 仮想アカウント 仮想アカウントのドロップダウンリストから、 インベントリ Tab.

ステップ11 : 次の場所に移動します ライセンス タブをクリックし、 ライセンスの予約 をクリックして、クエリーを実行します。

ステップ12 : クリックして 進むを参照。 (スマートライセンスの予約ウィンドウが表示されま
す)。

ステップ13: 予約要求コードをクリックし、 次へを参照。

ステップ14 : 予約するライセンスを選択し、入力した情報を確認します。

ステップ15: [Submit] をクリックします。

ステップ 16 : 予約承認コード が生成されます。 認証コードが生成された後、 クリップボードに
コピー 許可をコピーする、または ファイルとしてダウンロード ファイルをダウンロードして保
存します。

ステップ17:APを設置する 予約承認コード デバイス上で実行します。

ステップの結果 : ライセンスは新しいスマートアカウントで予約されます。

トラブルシューティング :

ライセンスに関連する問題の場合は、 を使用してケースをオープンします。 [SCM](#) ソフトウェア
ライセンスの対象となります。

デバイス側でのデバイス予約に関連する問題の場合は、 次のコマンドを使用してケースをオー
プンします。 [SCM](#) TACと連携します。

このドキュメントの内容に関するフィードバックは、 次のサイトに送信してください。 [こちらか
らアクセスできます。](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。